スポーツと栄養Ⅱ

科目ナンバリング SPS-102 【VII】 選択 2単位

大村 香織

1. 授業の概要(ねらい)

スポーツ栄養学とは、運動やスポーツによって身体活動量の多い対象者に対して必要な栄養学的理論・知識・スキルを体系化した学問である。

本講義では、スポーツと栄養の各論を学んでいく。

2. 授業の到達目標

- ・スポーツ栄養学の基礎を理解することができる
- ・基本から実践に移して自分で考えることができる
- 3. 成績評価の方法および基準
- ・期末テスト1回
- ・その他レポート
- 4. 教科書·参考文献

教科書

テキスト:必要な資料は準備する

参考文献

○ 3 へへへ 田口素子 樋口満編著 『スポーツ栄養学』(市村出版) 小林修平・樋口満編 『アスリートのための栄養・食事ガイド』(第一出版) 金岡恒治編集 ジュニアアスリートをサポートするスポーツ医科学ガイドブック (MEDICAL VIEW)

5. 準備学修の内容

授業で得た知識は復習して次回授業に望むこと

6. その他履修上の注意事項

授業に必要な情報収集のための課題をだす可能性がある スポーツと栄養 I (大村)を受講していることが望ましい

7. 授業内容

【第1回】 オリエンテーション(授業の進め方、評価方法)

【第2回】 スポーツと栄養について

【第3回】 体組成について

【第4回】 増量期の食事

【第5回】 減量期の食事

【第6回】 貧血と食事

【第7回】 怪我からの復帰時期の食事

【第8回】 サプリメントについて

【第9回】 競技特性を考える①

【第10回】 競技特性を考える②

【第11回】 試合前の食事

【第12回】 外部講師の先生の話

【第13回】 特殊環境下での栄養摂取

【第14回】 定期テスト

【第15回】 テストの解説と授業のまとめ